在学留学報告書（１年留学）

留学の前半終了時：シート番号１．２．４．７のみ記入して提出してください。
留学の後半終了時：シート番号０．３．５．６．８を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2022	留学種別	交換
留学先国	アメリカ	留学先大学名	ストーニーブルック大学
本学での所属学部（研究科）・学科・専攻			
外国語学部	英語学科	イングリッシュキャリア専攻	
出発時の年次	学部3年次		
留学期間（実際の渡航期間）	2022 年 8 月～ 2023 年 7 月		

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
語学コースを受けなくていい大学。アメリカの文化が好きだったのでアメリカにある大学にした。アメリカにも複数大学があったが、場所的にニューヨークが一番魅力的だったというのも理由の一つ。
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
☐ 留学斡旋会社を利用した　（会社名：　　仲介手数料　　円） ☑ 留学斡旋会社を利用しなかった（以下の質問には回答不要）
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

１．入学申請

授業料は支払いましたか？	
☐ はい　☑ いいえ（以下の質問には回答不要）	
授業料総額：	円
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円
支払い方法：	

２．ビザ申請

ビザ申請先	
☑ 在日大使館/領事館等　☐ その他（　　）	
☐ 現地に到着してから申請（申請の場所：　　）	
必要書類	
パスポート、身分証明書、銀行口座にお金があるかを示す書類、DS-2019、留学先の大学からのadmission letter	
取得にかかった期間（申請してから要した期間）	・取得費用
一ヶ月未満	2万5千程度
具体的な申し込み手順（例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。）	
必要書類の準備、オンライン申請、面接予約、申請に行く、ビザを受け取りに行く。	
ビザ申請の際の面接	
☑ 面接有（質問の内容　/　言語等：　名前、渡航理由、生年月日など。言語/記憶にないです(すみません)　） ☐ 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	
必要書類をもれなく準備して持っていくこと。	

現地でビザの延長申請を行いましたか？	
☐ 行った　☑ 行わなかった（以下1～5には回答不要）	
1.申請先	
2.申請時期	
3.必要書類	
4.具体的な手続き	
5.注意点等	

３．住居の確保

どのように住居を見つけましたか？	
キャンパスにある学生寮が留学先の指定。	
住居の申し込み手順	
オンライン申請。	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用： 50000　円	内訳： ビザ申請時に発生した費用。
住居のタイプ	
☐ ホームステイ　☑ 寮　（寮の名前：　） ☑ アパート　☐ その他（　）	
部屋の種類	☐ 一人部屋　☑ 二人部屋　☐ その他（　）
ルームメイト	☐ 日本人学生　☑ 他国からの留学生　☐ その他（　）
設備（ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等）	
wifi、キッチン、バスルーム、ソファ、ダイニングテーブル、エアコン、冷蔵庫勉強机、ベッド、収納できる棚	
食事	☑ 自炊　☐ 食事の提供があった（☐ 朝　☐ 昼　☐ 夜）　☐ 外食
大学までの通学手段/通学時間	
☐ バス　☐ 電車　☐ トラム　☑ 徒歩　☐ 自転車　☐ その他（　） 通学時間合計：　10　分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	
シングルルームかダブルかをしっかり考えて選ぶこと。	

●滞在先の変更について

留学中に引っ越しや滞在先の変更は行いましたか？	
☐ はい　☑ いいえ（以下1～10には回答不要）	
1.どのように住居を見つけましたか？	
2.住居の申し込み手順	
3. 費用の合計とその内訳	
費用：　円	内訳：
4.住居のタイプ	
☐ ホームステイ　☐ 寮　（寮の名前：　） ☐ アパート　☐ その他（　）	
5.部屋の種類	☐ 一人部屋　☐ 二人部屋　☐ その他（　）
6.ルームメイト	☐ 日本人学生　☐ 他国からの留学生　☐ その他（　）

7.設備（ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等）	
8.食事	☐ 自炊　☐ 食事の提供があった（ ☐ 朝 ☐ 昼 ☐ 夜）　☐ 外食
9.大学までの通学手段/通学時間	
☐ バス　☐ 電車　☐ トラム　☐ 徒歩　☐ 自転車　☐ その他（　　） 通学時間合計：　　分	
10.住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	

４．保険への加入

日本で加入した海外傷害保険について	
☑ 大学からの紹介で加入した　☐ 自分で保険会社を探して加入した　☐ その他（　　） 保険の費用：　140000 円/　10 ヵ月分	
留学先での保険について	
☑ 留学先で加入必須の保険があった　☐ 留学先で加入必須の保険はなかった（以下の質問には回答不要） ☐ 留学先で加入必須の保険があったが、日本で加入した海外傷害保険により免除申請をし認められた	
費用：	32万　円
具体的な加入手順や支払い方法等：	学校のサイトからのオンラインpayment。

５．航空券手配

利用航空会社	ハワイアン航空
費用	（ ☑ 片道 / ☐ 往復）　13万　円
渡航経路	
航空券手配方法　※利用した旅行サイトや旅行会社、比較サイト等があれば記載してください。	

6.その他の事前準備

その他、済ませておくべき準備があればお書きください。（現金の両替, 携帯電話解約, 荷物発送等）

●現地到着後～授業開始までの日程（入学手続き・オリエンテーション・プレイスメントテスト等）

項　目	内　容
到着日時	8 月　17 日　3 時
到着空港名	JFK
キャンパスや滞在先への移動手段	☐ 大学手配の出迎え　☐ ホストファミリーの出迎え　☐ 知人等の出迎え ☐ タクシー　☑ 公共交通機関　☐ その他（　　）
公共交通機関やタクシーで移動する際の行き方	JFK→air train でJamaica→LIRRでJamaicaからstony brook
移動にかかった費用	
※以下、授業開始までの日程	
8月　18日	mandatory orientation
月　日	8/19-8/21　自由
8月　22日	授業開始
月　日	
月　日	
月　日	

●現地到着後の手続き

1.　滞在許可書等の申請

現地で滞在許可書や住民登録等の申請は必要ありますか？	
☐ 滞在許可書の申請が必要　☐住民登録の申請が必要 ☑ 特に必要な手続きは無い（以下の項目には回答不要）　☐その他（　　）	
必要書類：	
申請時期：	
申請方法：	
費用：	
取得に要した日数：	
注意点等：	
銀行口座の開設	
☑ 現地で銀行口座を開設した　☐銀行口座は開設していない（以下の項目には回答不要）	
銀行名：	Bank of America
必要書類：	DS-2019、student ID、パスポートなど銀行のwebsiteで確認
開設時期：	2022年10月ごろ
開設方法：	オンラインで面接予約、最寄りのbank of Americaで面接後すぐにカードと口座を
費用：	0
開設に要した日数：	0
注意点等：	
携帯電話の購入	
☐ 現地で携帯電話を購入　☑ 現地でSIMカードを購入 ☐ 日本でSIMカードを購入　☐ 特に何も購入していない（以下の項目には回答不要）	
必要書類：	なし
購入時期：	学校が無料で配布していた
購入方法：	
費用：	0
注意点等：	
その他、現地で行った手続きがあれば記載してください。	

●留学総費用概算

	金額		備考
授業料	0	円	交換留学なので免除
宿舎費	1,200,000	円	
食費	720,000	円	
教材費等	30,000	円	お下がりがあるかや履修する授業によって大きく値段が変わってくる
保険費（日本）	110,000	円	
保険費（現地）	350,000	円	
医療費		円	
渡航費	300,000	円	往復
ビザ申請関連費	30,000	円	
予防接種費	30,000	円	概算
雑費	50,000	円	
その他	150,000	円	遊び
その他	80,000	円	交通費
その他	300,000	円	旅行（アメリカ内）
合計	3,350,000	円	

●現地での決済方法について

現地での主な決済方法を教えてください。
☐ 現金　☑クレジットカード/デビットカード　☐その他（　　）
現地での現金調達はどのように行いましたか？（例：国際キャッシュカードを作成し、現地のATMで引き出した。）
日本でドルに変換したものを持参した。（２万円程度）

●健康状態について

現地で病院にかかったことはありますか？
☑はい　☐ いいえ（以下の質問には回答不要）
治療の内容、治療費、海外旅行傷害保険の利用について、病院利用についてのアドバイス　等
腹痛や咳などがあったので大学のキャンパス内にある病院に数回かかった。保険に入っているので大金はかからなかったが、病院でどの保険プランに入っているのか聞かれるのできちんと答えられるようにすることが大事。

●現地の治安について

盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことがありますか？	
☐はい　☑ いいえ（以下の質問には回答不要）	
詳細：	
対応について：	

●現地では調達できない、日本から持っていくべきものがあれば教えてください。

洗濯ネット、日本のシャンプーなど

●留学先での履修科目について　　※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計		credit
		ECTS
本学で認定された単位数合計		単位

●履修登録の方法（留学前半分）

履修登録の時期
☑ 出発前 ☑オンラインで登録　☐入学申請書に記入して登録　☐その他（　　） ☐ 到着後 ☐オンラインで登録　☐国際センター等の仲介　☐その他（　　）
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？
☑ 変更できた　☑追加できた　☑削除できた　☑変更できない（以下の質問には回答不要）
履修登録の際の注意点等があればお書きください。
シラバスをよく読むこと

※以下は留学先で履修した科目（**留学前半分**）ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	intro to Japanese studies
	担当教員名	Sachiko Murata
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	日本の文学を授業前に読み、授業中にディスカッションする。仏教や神道の特徴や日本人が日本独特の文化についてどのような考えを持っているかなども学ぶ。	
	試験・課題等	
	毎週のリーディングが宿題。グループプレゼンテーションが1回。ミニテストが5回程度。	
	感想・自己評価等	
	私はアメリカのリーディングの量に慣れてなく最初は苦戦した。途中からは自分でgoogle検索をしてその科目について理解を深めるようにしました。そうすることで全部リーディングをしなくても大体授業の内容が掴め、ディスカッションにもついていけました。	

2	コース名/科目名	intro to film making and tv
	担当教員名	Ryan Harman
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	授業内で複数の映画の短いクリップを鑑賞し、ディスカッション。映画撮影などをするときに使うテクニックや効果的な登場人物の使い方などを学ぶ。	
	試験・課題等	
	課題は毎週簡単な撮影や動画編集。試験はなく、プロジェクトとして自分が撮影、編集したショートムービーを提出。	
	感想・自己評価等	
	リーディングなどに集中せず、自分で見たり作ったり、アクティブに活動している時間が長い授業だったので比較的楽しかった。	

3	コース名/科目名	Rethinking America
	担当教員名	Pamela Selzer
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	授業中に記事やビデオを見て、アメリカの文化を学ぶ。たくさんのディスカッションタイムがあるので生徒同士で仲良くなりやすいのと、違うバックグラウンドを持った人の意見を聞けるのが非常に楽しかった。	
	試験・課題等	
	リーディング、ビデオ鑑賞など。試験は2度あったが授業を理解し且つ自分の意見を言語化できれば難しくないテストだった。プレゼンテーションが2回あった。	
	感想・自己評価等	
	交換留学生向けの授業。ここで友達を作る人が多かった。他の地元生に向けての授業に比べて難易度が低いがアメリカについて理解が深まるし、話す時間が多いので英語のスピーキング練習にもなったと思う。	

4	コース名/科目名	intro to music and the cinema
	担当教員名	Gui Lee
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	教授がスライドで音楽業界の歴史を説明するのを聴く。ディスカッションなどはなく、教科書と授業スライドをひたすら理解していく感じ。	
	試験・課題等	
	課題はミニテストをオンラインで受験、リーディングなど。中間と期末テストにプラスしてwriting assignment が3度ほどあった。	
	感想・自己評価等	
	自分から発言をしたりディスカッションをすることがない授業スタイルだったので少し集中するのに苦労した。自分が興味のある授業を選ぶことの大切さを痛感した科目だった。	

5	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数（１週間当たり）	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

6	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数（１週間当たり）	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

●１週間のスケジュール（授業・課外活動・勉強・プライベート等　毎日の生活について記入してください。）

	（例）	月	火	水	木	金	土	日
6:00								
7:00	起床							
8:00			起床					
9:00	授業			起床				
10:00	授業	起床	授業		授業	起床		
11:00	授業		授業		授業		起床	起床
12:00		洗濯						
13:00	授業	宿題						遊ぶ
14:00	授業			洗濯			宿題	
15:00	授業							
16:00	買い物	授業		授業				
17:00		授業	授業	授業	授業			
18:00	友人と過ごす	授業	授業	授業	授業			
19:00		授業		授業			ご飯	
20:00	勉強	ご飯		ご飯				
21:00	勉強	風呂		風呂		風呂	洗濯	
22:00			風呂		風呂			
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

●履修登録の方法（留学後半分）

履修登録の時期
☑ 出発前 ☑ オンラインで登録　☐入学申請書に記入して登録　☐その他（　　） ☑ 到着後 ☑ オンラインで登録　☐国際センター等の仲介　☐その他（　　）
出発前に授業を度登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？
☐変更できた　☐追加できた　☐削除できた　☐変更できない
履修登録の際の注意点等があればお書きください。
登録し忘れないこと。

※以下は留学先で履修した科目（**留学後半分**）ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	Performance Art I
	担当教員名	Izumi Ashizawa
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	講義と演劇の考案の実践の組み合わせ：アンサンブルワーク、アイデアの形成、テキストの構築、公演の準備	
	試験・課題等	
	グループプロジェクトが2回あった。（中間、期末）グループの人たちと連絡をとって作品を作ることが中心の授業なのでそれが宿題だった。	
	感想・自己評価等	
	暗記をしたりする授業ではなく、実際に学んだことを使って作品を作る授業だったので楽しかった。	

2	コース名/科目名	Undergladuate Teaching Practicum I
	担当教員名	Ava Nagase
	時間数（１週間当たり）	4時間
	授業内容	
	日本語を学んでいる学生に文法や語彙の説明を主に英語でした。たまに日本語のみの会話もした。	
	試験・課題等	
	試験はないが、生徒のディスカッションボードに返答したり、次の授業の内容を事前に確認するなどをした。	
	感想・自己評価等	
	日本語は自分の母国語なので説明をするとなると全く違う視点が持てた。説明を英語でしたので英語の会話力も上がった。	

3	コース名/科目名	Introduction to American Government
	担当教員名	Jason Rose
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	このクラスは完全にオンラインで実施されるため、割り当てられた期間内にオンライン試験の準備ができていれば、世界中のどこにいても自分のペースで受講できます。講義、試験、ディスカッションはすべてオンラインで行われます。 POL 102 は、アメリカの政府、制度、政治的行動の基礎のテーマをカバーするコアコース (社会行動科学、SBC、SBS、米国、以前のカリキュラムではカテゴリー DEC F) です。このコースは、学生にアメリカ政府の学術研究を紹介することでこれらの目的を達成するように設計されています。 コースの最初の部分では、米国憲法の制定における主要な概念と理論的議論について説明します。	
	試験・課題等	
	中間、期末試験の他にディスカッションボード（数回）があった。	
	感想・自己評価等	
	教授がとても面白い方でアメリカの政治の仕組みなどを興味を持って学ぶことができてよかった。	

4	コース名/科目名	Introduction to Psychology
	担当教員名	Joy Marie Bolger
	時間数（１週間当たり）	2時間40分
	授業内容	
	学習、知覚、認知、生物心理学、発達、人格、異常心理学および社会心理学などの分野における心理学の研究と理論の紹介。	
	試験・課題等	
	ディスカッションボード、教科書のリーディングが主な課題だった。試験は中間期末で選択問題だった。	
	感想・自己評価等	
	過去の経験やさまざまな要因が人の思考パターンを作っているかなどを知れたのでとても興味深かった。	

5	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数（１週間当たり）	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

6	コース名/科目名	
	担当教員名	
	時間数（１週間当たり）	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

●１週間のスケジュール（授業・課外活動・勉強・プライベート等　毎日の生活について記入してください。）

	（例）	月	火	水	木	金	土	日
6:00								
7:00	起床							
8:00		起床	起床	起床	起床			
9:00	授業	授業	授業	授業	授業			
10:00	授業	授業	授業	授業	授業			
11:00	授業	授業		授業				
12:00		授業		授業				
13:00	授業							
14:00	授業							
15:00	授業		課題		課題			
16:00	買い物		課題		課題			
17:00								
18:00	友人と過ごす							
19:00								
20:00	勉強		クラブ会議					課題
21:00	勉強							課題
22:00								
23:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

●本学へ入学～留学終了までのタイムチャート

いつ頃留学を意識し始めたか、語学試験を受験した時期、それに向けての勉強、留学にかかる選考、説明会やイベントへの参加等、留学にかかわることを記入してください。

時期（例：１年次春学期、〇年〇月など）	内容	
1年次春学期	留学祭りに参加して留学経験者の話を聞き、留学に興味を持つようになった。	記入例
1年次春学期	留学に関する説明会にできる限り参加し、情報収集。留学先を決めるために先輩たちに話を聞く。	
1年次秋学期	初めてIELTSを受験	
２年次春学期	交換派遣留学説明会に参加、交換留学へ申請、学内選考の結果〇〇大学への留学が決定。	
1年次春学期	在学留学ができる国を調べ始め、交流センターに相談スタート	
２年次春学期	京産でIELTS受験(6.0)	
2年次夏休み	東京でIELTS UKVI受験(6.5)	
2年次秋学期	選考通過、留学決定	
3年次春学期終了後	出国	
2023/8/22	fall semester 開始	
2023/12/16	fall semester 終了	
2023/1/23	spring semester 開始	
2023/5/19	spring semester 終了	
2023/5/22	アメリカ→ヨーロッパ	
2023/6/20	ヨーロッパ→帰国	

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
日本と全く違い、いろんな人がいていい意味で自分らしさを出せる国。
留学先大学の特徴や雰囲気等
普通の大学。自分がやりたいことをやることができ、全て自分次第なので、クラブに所属したりインターンに行く人など色々いる。
授業について
最初は英語を聞き取るのに苦労したのと、現地の学生の雰囲気がなぜか怖いような気がした。でも話すと親切な人ばかりなので途中から慣れた。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
Japanese student organizationというクラブに所属した。友達を作るいい機会。
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
特に問題なし。キッチンがあるので自炊できて便利。
現地での生活
いい友達ができてからは充実している。ただ車が運転できないのでバスを利用するか友達に乗せてもらうことしかできず少々不便。(京都市バスほどバスは便利ではないし頻繁に来ない)NYCに電車で行くのは2時間半かかり、行き帰りで30ドル弱する。でもとても楽しい。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
英語に自信がある状態で留学した方がいいと思う。(完璧である必要は全くない) 相手の言ってることが大体わかり、自分の言いたいことが言えるプラス何度も質問するのを恐れないマインドもつけておいた方がいい。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
少しお金を使いすぎた。後半は家計簿をつけるなど工夫したい。そのほかは割とうまくいっていると思う。